

経営管理者・経験年数・時系列表

<http://nacra.sakura.ne.jp/teruya/ok.html>

ご自分が、建設工事業関係の、法人役員に就任していた期間、又は、個人で営業をしていた期間を、記入してみましょう。

・許可を受けようとする建設業を営んでいた場合は**5年分以上** 許可を受けようとする建設業以外を営んでいた場合は**7年分以上**の実績が必要です。**日単位** ・監査役、合資会社の有限責任社員は該当しませんので注意です。・経営管理責任者は代表取締役である必要はありません。

A3 サイズ

平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成	平成
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
—									
現在	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前	6年前	7年前	8年前	

在籍していた月・年数を詳しく横線で引いてみると解り易いです。

- ア・役員期間を証する資料
- ・商業登記簿謄本の(閉鎖)役員欄、必要期間分
 - (もしも、登記懈怠がありましたら「確定申告書の役員報酬等」「取締役会議事録への署名等」を準備します。 イ・建設業を営んでいたことを証する資料を下記のうちいずれか。
 - ・建設業許可取得済みの法人にいた場合は建設業許可通知書の写し
 - ・許可を取得していない法人にいた場合は工事契約書、注文書、請求書等必要期間分
- * 個人事業主の経験がある場合
- ア 所得税の確定申告書(第一表)又は、所得証明書必要期間分
- イ 工事契約書、注文書、請求書等 必要期間分
- ☆ 常勤性・経験年数、を確認する資料
- ① 法人の役員の場合いずれか
- ア 社会保険の標準報酬決定通知書及び住民票
 - イ 健康保険被保険者証の写し
 - ウ 住民税特別徴収税額の通知書(特別徴収義務者用)の写し
 - エ 直近の法人税の確定申告書(表紙及び役員報酬内訳書)
 - オ 雇用保険被保険者資格取得等確認通知書の写し
 - エ 確定申告書(役員報酬が確認できるもの)